

## 外来のご案内

### 外来診療担当医表

H28.12.19~

	月	火	水	木	金
初診	足立	埴原(AM) 岸本	大屋	福井	犬塚 長澤(第2・4) 橋爪(PM)
再診	樋掛 長澤 福井	樋掛 埴原(PM) 吉崎 足立	犬塚 長福 高大 塚澤 井橋 屋	埴原 犬塚	足立 岸本 橋爪(AM) 吉田(第2PM)
児童精神科	原田(AM) 第2月曜日を除く 山田(PM)	原田 山田(PM)	山田(AM) 養和(PM) 吉崎(PM)	原田 吉崎	原田(AM) 山田(AM) 養和(PM)

【診療科】…………… 精神科 ※変更となる場合があります  
 【診療日】…………… 月～金曜日  
 【休診日】…………… 土・日・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)※但し、救急の場合はこの限りではありません。  
 【アルコール・薬物依存症外来】…………… アルコール・薬物依存症を対象としており、断酒・断薬治療などを希望する方が対象です。  
 ※アルコール依存症外来では外来ミーティングを行っています。詳しくは当センターのホームページをご覧ください。  
 【児童精神科外来】…………… 中学生以下のこころの問題が対象です。  
 【もの忘れ外来】…………… 駒ヶ根市の認知症サポート機関として、診察、鑑別診断をします。(紹介予約制)

医療機関などからの紹介・初診問い合わせは地域連携室でお受けします

☎0265-83-3181(代表)

【受付時間】平日午前8時30分から午後5時まで

FAX.0265-83-6160(地域連携室直通)

○当センターへの受診は予約制です。初診の予約については、患者さまから初診専用電話におかけいただきますようお願いいたします。

【患者さま初診専用】 ☎0265-83-4156 受付時間…平日午前10時から午後3時まで

地域の明日を医療で支える  
地方独立行政法人 長野県立病院機構

長野県立こころの医療センター駒ヶ根

～あなたの手の届くところに～

〒399-4101 長野県駒ヶ根市下平2901  
TEL 0265-83-3181(代表) FAX 0265-83-4158

✉ komagane@pref-nagano-hosp.jp  
http://www.kokokoma-hosp.or.jp

こころ 駒ヶ根 検索



開設  
60周年記念

長野県立こころの医療センター駒ヶ根  
Mental Wellness Center-Komagane

# こころ 駒通信

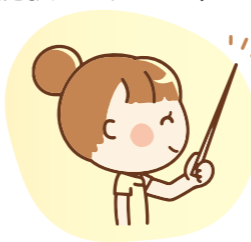
開設60周年記念  
第21号  
2017.3.14  
発行

内容▶▶▶  
\* デイケアのご紹介  
\* 児童精神科の変遷

\* こんにちは、認定看護師です!

## デイケアのご紹介

デイケアでは、  
こんなサポートを  
提供しています。



- ・生活リズムを整える
  - ・病気について知識を深める
  - ・同じ病気を持つ人と交流する
  - ・体力づくりを行う
  - ・自宅以外で過ごす
  - ・楽しく過ごせる時間を作る
  - ・仕事について考える
  - ・相談する
  - ・社会資源を知る
- など

### 一週間の予定表

	AM	PM
月	フリー 園芸 TEEN	ヘルスケアプログラム プール
火	サークル活動 パソコン	趣味活動 就労準備グループ
水	気功・ヨガ 料理	週替わり MCT (メタ認知トレーニング) TEEN
木	軽運動	趣味活動 うつのセルフケア
金	スポーツ プチ趣味活動	おしゃべりカフェ 20代グループ (第1・3・5) アルコールプログラム (第2・4)

参加する日数や内容は、体調・お悩み等ご希望に合わせて調整が可能です。/ 10代や20代のみグループもあります。

利用される方の目標や目的に合わせて、  
参加するプログラムをスタッフと選択して  
決めていきます。

《プログラム選択例》

### A君の場合



就職を目指すA君は、週5日のスケジュールで、就労時と同じような生活リズムを作り、フルにプログラムに参加することで、体力をつけ、集中力の維持を身につける練習をします。

- 月 AM:フリー / PM:ヘルスケアプログラム
- 火 AM:パソコン / PM:就労準備グループ
- 水 AM:気功・ヨガ / PM:MCT
- 木 AM:軽運動 / PM:趣味活動
- 金 AM:スポーツ / PM:おしゃべりカフェ

### Bさんの場合



抑うつ気分で困っているBさんは、健康や抑うつ気分について学ぶプログラムに参加し、体を動かすプログラムでは、健康維持、体力づくりを図ります。

- 月 AM:休み / PM:ヘルスケアプログラム
- 火 休み
- 水 AM:気功・ヨガ / PM:MCT
- 木 AM:軽運動 / PM:うつのセルフケア
- 金 休み

### Cさんの場合



アルコール依存症のCさんは趣味の時間で気分転換を図り、アルコールプログラムでは、仲間と交流し、飲酒欲求と闘っています。

- 月 休み
- 火 AM:サークル活動 / PM:趣味活動
- 水 AM:気功・ヨガ / PM:休み
- 木 AM:軽運動 / PM:趣味活動
- 金 AM:休み / PM:アルコールプログラム

ご興味のある方はお気軽に  
お問い合わせください。  
(外来看護師またはデイケアスタッフまで)

# 病院開設60周年記念特集～第4回～ 児童精神科の変遷

病院開設60周年を記念して、今年度の『ここ駒通信』では、年間を通じて病院の過去と今をお伝えしていきます。今号では、「児童精神科」に焦点を当ててお伝えします。当院は専門外来と専門病棟があり、子どもの個性に配慮し、集団生活に適応できるよう支援しています。

## 児童精神科の変遷

- 平成14年6月**  
 児童・思春期専門外来開始  
 非常勤医師1名配置
- 平成19年3月**  
 駒ヶ根病院改築マスタープランに  
 児童精神科病棟開設が盛り込まれる
- 平成21年**  
 児童病棟開設に向け、先行して取り  
 組んでいる病院へ実習・研修に  
 行くなど念入りな準備を開始
- 平成23年1月**  
 児童精神科病棟開設  
 常勤医師1名配置
- 平成23年2月**  
 最初の患者さんが入院
- 平成23年4月**  
 常勤医師2名配置、医師3名体制へ
- 平成24年4月**  
 医師4名体制へ  
 以降、児童精神科担当医師  
 4名体制を保っている

## 児童精神科の変遷

平成14年6月1日、週1回の児童・思春期専門外来を開設したことから、当院の児童精神科医療は始まりました。開設した年の新規外来患者数は42人。完全予約制でしたが、外来担当医師1人が時間を掛けて丁寧に診察にあたり、1日に8人から10人の患者さんを診ていました。

それから数年、外来の患者さんの状況や社会情勢の変化により、徐々に児童精神科専門病棟の必要性が高まり、平成19年の駒ヶ根病院改築マスタープランに専門病棟開設の計画が盛り込まれました。

その後、児童精神科病棟に配属を希望した看護師や、作業療法士・精神保健福祉士などのコメディカルスタッフが、既に専門病棟を開設している病院での実習や、院内外の研修を受け始めます。

2年余りの準備期間を経て、平成23年1月に新病院がオープンし、2月に長野県内で唯一の児童精神科専門病棟として初めての入院患者さんを受け入れました。しっかり時間を掛けて準備はしてきましたが、開設当初は手探りの中で病棟運営となり、大変苦労したそうです。

## 現在の児童精神科

現在は、担当の常勤医師4名を中心に、看護師、臨床心理技師、作業療法士、精神保健福祉士など、多職種によるチーム医療で、こころの問題を抱える子ども達の支援に当たっています。平成28年には、多職種による外来初診制度を導入しました。入院治療においては、生活療法、精神療法、心理療法、作業療法、集団療法などの治療や各種のプログラムを通じて支援を行い、また、院内学級で学習するなど、子ども達にとって「治療の場」と「育ちの場」を提供しています。

今後は、「子どものこころ診療センター」設置を目指して、地域のクリニック・教育機関・福祉機関などとの連携をより密接にしなが、より専門的な児童・思春期精神医療を幅広く提供することで、子ども達とそのご家族を支えていきます。



児童精神科外来の診察イメージ

# こんにちは、認定看護師です！

当院では、質の高い医療・看護を提供するため、認定看護師を配置しています。

認定看護師とは、「特定の看護分野について優れた知識と熟練した看護技術を持つ」と日本看護協会、日本精神科看護協会が認定した看護師のことです。

そんな専門知識と経験を活かして活躍している認定看護師をご紹介します。



精神科認定看護師(児童・思春期)  
熊谷 照美さん

認定看護師として、院内ではどのようなお仕事をされていますか？

児童精神科病棟で、様々な問題を抱えたケースに寄り添いながら、スタッフと共に家族支援や地域への橋渡しなどを行っています。子どもの成長発達を考えながら、子どもの傷つきがどこにあるのかアセスメントし、チームで必要なケアが提供できるよう、多職種スタッフと共同しながら、子ども達の日常やプログラムなどに介入しています。必要に応じてスタッフに向けての学習会を開催しています。

認定看護師として、院外ではどのようなお仕事をされていますか？

地域や学校などの要望により、研修会の講師や出前講座等で発達障害や子どもとのかかわり方のポイントや、医療で出来ることなどを伝えています。こういった機会を通じて、地域とつながっていける場になればと考えています。

今後、認定看護師としてどのような取り組みを行っていきたいと思っていますか？

発達障害がベースにあることで、人との関わりづらさや、問題が複雑化することも多いと思われます。さまざまなケースをスタッフと共に考え、実践していくことで、病院全体で医療の質のボトムアップをしていったり、多職種スタッフや院外の関係機関との連携を大切に、支援の幅を広げていければと思っています。

## 喫茶「たんぽぽ」のご紹介

こころの医療センター駒ヶ根内にある喫茶店「たんぽぽ」  
駒ヶ根市障がい者自立支援センター たんぽぽの家の皆さんによって運営されています。焼きそばやうどんなどの軽食や、飲み物を提供しています。木曜日と金曜日だけの特別メニュー「カレーライス」は患者さんからだけでなく、職員からも大人気の一品です。

**営業時間** 月～金 午前9時30分～午後3時(オーダーストップ午後2時30分)

